



国際ソロプチミストは、
国際親善と理解及び友情を通じて、

- ・女性の地位向上
- ・高い倫理基準
- ・万人の人権
- ・平等、開発、平和

を求め努力することを目的とする。



第31号
2020年9月発行

国際ソロプチミスト近江八幡

創立 1988年11月16日 例会日 毎月第3火曜日 例会場 近江八幡市鷹飼町 ホテルニューオウミ
事務局 〒523-0041 近江八幡市中小森町651-1 会長 細野美智子(2020年度)

奉仕活動のできる喜びを感じて…

2019年度会長 植村 とみ子



会員の皆様の温かい応援を受け、会長という大役を受けさせていただきスタートした2019年度、前期はこれまでの活動を評価していただく出来事が続きました。京都での日本財団年次贈呈式では八幡高等学校社会福祉部が学生ボランティア賞を受賞されました。11

月には県の社会福祉協議会から感謝状をいただき、市立看護専門学校の閉校式では長年の支援に感謝状をいただきました。

新たな奉仕活動にも目を向けてきたところで、2月に新会員が1名入会され喜びの後、新型コロナウイルスの感染拡大という予想もしなかった事態が起きました。それぞれの委員会を着々と計画をたてて進めてきた活動、事業を中止せざるを得ない状況になり、会員は皆、心痛む日々を送りました。例会を開催することもできなくなり、今まで当たり前におこなってきたことが、如何に価値あるものであったかを痛感致しました。そんな中でも、感染予防をしながら継続活動に取り組んだ会員の思いは「奉仕を！」という心ひとつであったように思います。有難いことと感謝の気持ちでいっぱいです。支援いただいた関係機関の方々にもお礼申し上げます。

会員の友情に心より感謝しながら、課題を次期細野会長に託し役目を終えさせていただきます。本当に有難うございました。



世界が「アフターコロナ」と言える日を迎えるために
今、私たちができることを。

☘️ チャリティイベント委員会

感染症患者受け入れ施設の医療現場にエール 2020年5月18日

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、チャリティイベント・コンサートを中止しました。地域の感染症患者受け入れ施設である、近江八幡市総合医療センターに、医療従事者の防護服やフェースシールド等感染症防護具の購入に充てていただくため、クラブ会員46名より50万円を寄贈しました。

贈呈式には、医療センターから院長様はじめ3名が出席下さり、当クラブからは植村会長はじめ5名が参加しました。

会長から医療現場の最前線で日夜頑張っておられることへの感謝を述べ、医療センターからは「今後も緊張感をもって頑張っています」と謝辞を頂きました。



☘️ ソロプチミスト日本財団委員会

学生ボランティア賞受賞 2019年10月9日

ソロプチミスト日本財団の学生ボランティア賞を当クラブが推薦した滋賀県立八幡高等学校社会福祉部が受賞し、年次贈呈式において表彰されました。また、当クラブより、クラブ賞を贈呈しました。



クラブ賞贈呈 2019年10月15日



☘️ 奉仕プログラム委員会

G-NETしがフェスタ2019 2019年12月1日

今年も、作業所で作られた、クッキーとあらを販売しました。

昨年から始めた「夢を拓く」職業訓練の一環として滋賀県立八幡商業高等学校の生徒5名が会員と共に販売に協力してくれました。



「夢を拓く」プロジェクト開催 2020年2月20日

昨年に引き続き、滋賀県立近江八幡商業高等学校の3年生に向けて講演会を開催しました。参加者は135名(メンバーを含む)でした。高校生が自らの夢に挑戦する一助となることを目的として「挑戦者とともに」と題し、社会の様々な分野で挑戦されている3人の講師に講演していただきました。



就学支援先のクリスマス会に参加

2019年12月23日

就学支援金の贈呈

2020年3月

就学支援学習会のクリスマス会にケーキを届けました。

また、3月には近江八幡市立中学校4校から各1名の女生徒と近江八幡市学習会の中学生3名、守山第二の学校(学習支援)の3名に就学支援金を贈呈しました。新型コロナウイルス感染拡大防止の為、学習会は休みになりましたが、贈呈式は全員マスク姿で、換気をしつつ短時間で行われ、7年目の就学支援を無事終えました。



絵本贈呈

2020年6月24日



2007年から毎年、延べ349ヶ所の就学前施設に816冊の絵本をお届けしてまいりました。今年度も、子ども達の健やかな成長を願い、近江八幡市内33ヶ所の就学前教育・保育機関へ絵本を贈呈しました。贈呈式には、近江八幡市長・子ども健康部長・幼児課長・発達支援課長ご同席のもと、当クラブからは、会長・奉仕プログラム委員長を含む4名が参加しました。



近江八幡市広報8月号「特集 絵本のある暮らし」のなかで当クラブの活動が紹介されました。

国際親善と理解活動委員会

SDG's(持続可能な開発目標)勉強会

2019年12月17日

SDG's(持続可能な開発目標)勉強会をしました。

講師の滋賀県商工観光労働部商工政策課の望月課長から滋賀県のSDG'sの取り組みや方向性をお聞きました。滋賀県では昔から近江商人の「三方よし」の精神や、琵琶湖を健全な姿で次世代に引き継ぐ為の環境保全活動、県民から始まった「石けん運動」等々、SDG'sにつながる考え方や取り組みがなされてきたことを改めて振り返ることが出来ました。



アワード委員会

クラブ賞贈呈式

2020年2月18日

リジョナルプロジェクトクラブ賞贈呈式を行いました。

受賞者の京都大学人間環境学研究所チン・イクンさんは、『日本にいる留学生が、どのように日本語を習得しているのか』を調査研究し、言語習得理論という研究をされています。



国際ソロプチミストアメリカ連盟より、当クラブが女性と女児を支援するクラブとして認定されました。



スポンサーシップ委員会

近江八幡市立看護専門学校 最後の卒業生の巣立ち

2020年3月3日

シグマソサエティとして、1997年から支援を続けてきた近江八幡市立看護専門学校が974名の卒業生を社会に送り出し、31年の歴史に幕を下ろしました。閉校にあたりSI近江八幡の長年の支援に対して感謝状と花束を謝辞と共に頂戴しました。

卒業生の皆様が、日々の看護に誇りをもって地域医療の現場で活躍されることを、今後も応援していきたいと思えます。



メンバーシップ委員会・出席委員会

新年お楽しみ会

2020年1月21日

会員の親睦を図る「新年お楽しみ会」を行いました。よし笛同好会のメンバーが日頃のお稽古の成果を披露。

ソロプチミストシンフォニーや琵琶湖周航の歌などを演奏しました。



スクラブ支援金贈呈

2019年9月5日

当クラブから5名がヴォーリズ学園を訪問し、学園の理事長・学園長にスクラブ支援金を贈呈しました。

学園から長年に亘るクラブの支援に対する感謝の言葉を頂戴しました。また今後もハンドベル部が、様々な方々にハンドベルのやさしい音色を届けられるように努力しますと話されました。この支援が高校生の福祉に対する心を育ててくれることを願っています。



滋賀県社会福祉協議会より感謝状を授与

2019年11月15日

滋賀県社会福祉協議会より感謝状を頂きました。

例会再開

2020年6月19日

新型コロナウイルス感染拡大防止の為、3月より開催自粛をしていた例会を体温測定・手指のアルコール消毒・座席の工夫・全会員のマスクの着用・3役のフェイスシールド着用・時間短縮等、感染予防対策をして6月より再開しました。



事業活動 2019.9.1~2020.8.31

月 日	担当委員会名	活動及び奉仕事業
9月17日	S O L T	ミニスピーチ「シグマソサエティ&Sクラブ」
9月17日	広 報	会報 第30号発行
9月25日	スポンサーシップ	Sクラブヴォーリズ学園へ支援金贈呈
9月29日	監 査	2018年度 会計監査
9月30日	広 報	第1回ホームページ更新
10月15日	会 合 企 画	2019年度 クラブカレンダー配付
10月15日	S O L T	ミニスピーチ「ソプロチミストファウンダー・ファウンダーガバナー」
10月15日	歳 入	ちょっとしたバザー開催・販売
10月15-17-21日	奉 仕 プ ロ グ ラ ム	就学支援関係機関訪問(応募書類届け)
11月 4日	スポンサーシップ	近江八幡市立看護専門学校「なでしこ祭」参加
11月19日	S O L T	ミニスピーチ№4 Q&A「日本財団」について
12月 1日	奉 仕 プ ロ グ ラ ム	G-NETしがフェスタ2019に参加・県立八幡商業高校生徒 5名 販売協力
12月 7日	国際親善と理解活動	SDG's勉強会
12月17日	奉 仕 プ ロ グ ラ ム	近江八幡進学支援教室クリスマス会訪問
12月23日	奉 仕 プ ロ グ ラ ム	守山第二の学校 クリスマス会訪問
1月21日	出席・メンバーシップ	新年お楽しみ会
1月21日	奉 仕 プ ロ グ ラ ム	味噌・パン販売
1月21日	歳 入	ミニバザー開催(前期)
2月18日	メ ン バ ー シ ッ プ	新入会員入会式(有村伸子 さん)
2月18日	ア ワ ー ド	リジョナルプロジェクト チン・イクンさんへクラブ賞贈呈
2月18日	S O L T	ミニスピーチ Q&A 「SOLT-BOOKを使って」
2月18日	出 席	前期出席状況集計
2月20日	奉 仕 プ ロ グ ラ ム	「夢を拓く」講演会
3月 3日	チャリティイベント	チャリティイベント(※中止) 来場者を出迎え(お詫び)
3月 3日	スポンサーシップ	近江八幡市立看護専門学校卒業式及び閉校式出席
3月16日	奉 仕 プ ロ グ ラ ム	守山第二の学校 就学支援金贈呈 3名
3月17日	S O L T	第1回 SOLT研修会「あらためて学ぼうソプロチミスト」(※中止)
3月18日	奉 仕 プ ロ グ ラ ム	市立八幡東中学校・八幡西中学校・八幡中学校・安土中学校 就学支援金贈呈 各1名 計4名
3月24日	奉 仕 プ ロ グ ラ ム	近江八幡学習会 就学支援金贈呈 6名
4月 7日	会 合 企 画	お花見会(※中止)
5月12日	奉 仕 プ ロ グ ラ ム	「アトラス」支援金贈呈(送金)・アトラスより事業報告提出
5月18日	チャリティイベント	近江八幡市立総合医療センターへ防護具購入費寄付
5月19日	歳 入	ミニバザー(※中止)
5月27日	会 合 企 画	研修旅行(※中止)
5月30日	子 育 て 支 援	子育て支援のついで(※中止)
6月16日	S O L T	第2回 SOLT研修会「ソプロチミストとして思う事」(※中止)
6月24日	奉 仕 プ ロ グ ラ ム	絵本贈呈(就学前教育・保育機関 33園)
7月 2日	日 本 財 団	千嘉代子賞… 内海博司氏へクラブ賞贈呈(送金)
7月 2日	日 本 財 団	社会ボランティア賞… 森村敬子氏へクラブ賞贈呈(送金)
7月21日	奉 仕 プ ロ グ ラ ム	味噌・パン販売
7月21日	財 務	2020年度 暫定収支予算書(案)の会員配付
8月18日	指 名	2020年度 役員就任及び任命式
8月18日	出 席	年間出席状況の集計・皆出席者の表彰
年 間	出 席	毎例会に会員のお誕生日会開催
広 報		リジョン活動報告 13回 インフォメーションアップ 1回
		ホームページ更新 4回 誕生会写真配付
奉 仕 プ ロ グ ラ ム		古切手・書き損じはがき回収(毎例会)
ク ラ ブ		創立記念食事会・年次会合

※新型コロナウイルス感染拡大防止の為

2019年度委員会メンバー

役 職 名	氏 名	役 職 名	氏 名
会 長	植村とみ子	コレスポンディングセクレタリー	友本喜代子
副 会 長	秋山洋子	ト レ ジ ャ ラ ー	岡田ひで子
副 会 長	重野満子	アシスタントトレジャラー	和田ゆき子
セクレタリー	高木富砂子	理 事	川端和子
		理 事	野瀬由喜子

デレゲート 杉浦ひで(2年) ・ 山田祥子(1年)

	委 員 会	委員長	委 員			
奉仕プログラム活動分野・川端	奉仕プログラム委員会	山本紀代子	山田礼子	随井佳子	吉永糸子	
			戸崎絢子	若杉貞子	山下紀子	
			杉浦ひで	野瀬由喜子	若林幸代	
			井上京子	山根知亜紀	川端咲子	
国際親善と理解活動委員会	北川陽子	西村美恵子	山川明子	松村智佳子		
		中村美恵子	井村詩子			
		アワード委員会	青木みどり	山田祥子	廣幡和子	森美和子
		スポンサーシップ委員会	山本俊恵	宇野紘子	辻三枝子	重野満子
テクニカル機能分野・野瀬	財務委員会	中村美恵子	廣瀬真由美	中村恭子	和田ゆき子	
			山川明子	岡田ひで子	和田ゆき子	
	規約決議委員会	杉浦ひで	細野美智子	川端和子	辻三枝子	
			浅野千代子	高木富砂子	廣瀬真由美	
	SOLT委員会	宇野紘子	西村美恵子	廣幡和子	山本俊恵	
			藤田明美	中村恭子		
	メンバーシップ委員会	戸崎絢子	友本喜代子	富江 滋	山本スミ子	
			若杉貞子	井村詩子		
	広報委員会	井上京子	山田礼子	山田祥子	青木みどり	
			川端咲子	奥島幸子	山下紀子	松村智佳子
出席委員会	山根知亜紀	森美和子	木村敦子			
		重野満子	各委員会委員長	理事会		
会合企画委員会	重野満子	和田ゆき子	成田淳子	北川陽子		
		若林幸代	岡田ひで子			
歳入委員会	若林幸代	秋山洋子	随井佳子	吉永糸子		
		有村伸子				
日本財団委員会	岡山かよ子					

特別委員会	委員長	委 員		
子育て支援のついで実行委員会	奥島幸子	井上京子	山本紀代子	細野美智子
チャリティイベント委員会	藤田明美	山下紀子	富江 滋	随井佳子
事務局運営委員会	秋山洋子	木村敦子	若林幸代	理 事 会
監査委員会	山本スミ子	川端和子	野瀬由喜子	
		成田淳子	浅野千代子	松村智佳子

新入会員の紹介

今年度は1名の方が入会され、
会員は46名となりました。



有村 伸子 さん

今年度の皆出席者



年間平均出席率：83.86%

2019年度 理事会メンバー



あ と が き

新型コロナウイルス感染拡大防止の為、行事等の中止がありました。皆様のご協力により、会報第31号を発行することが出来ました。世界中で起こっています、様々な災害・被害等に心が痛みます。子ども達の未来が平和であることを願って、私たちは心を寄せ合い奉仕の道を一步一步進んでまいりたいと思います。

広報委員会 一同